

# FA取引先を拡大

## 瑞菱電機、業務請負に力

ファクトリーオートメーション（FA）関連の特定労働者派遣業などを手掛ける、瑞菱電機（本社名古屋市中区矢田、水野伸郎社長、電話052・723・6302）は企業向け業務請負事業を多角化する。主取引先の三菱電機以外にも取引を拡大するもので、大規模な長期契約として6月からアイホンとの取引を開始した。今期（2016年5月期）は、さらに1社との契約を実現させる方針。現在、企業向け業務請負事業が売上高に占める比率は2割弱だが、3年後の18年には3割に引き上げる。

（水谷英志）

同社は1980年創業、84年設立。三菱電機システムサービスの協力企業として、主に三菱電機名古屋製作所内でFA機器の保守点検や顧客対応、評価試験業務などを手掛けている。今期の売上高は5億8800万円。従業員数は83人。

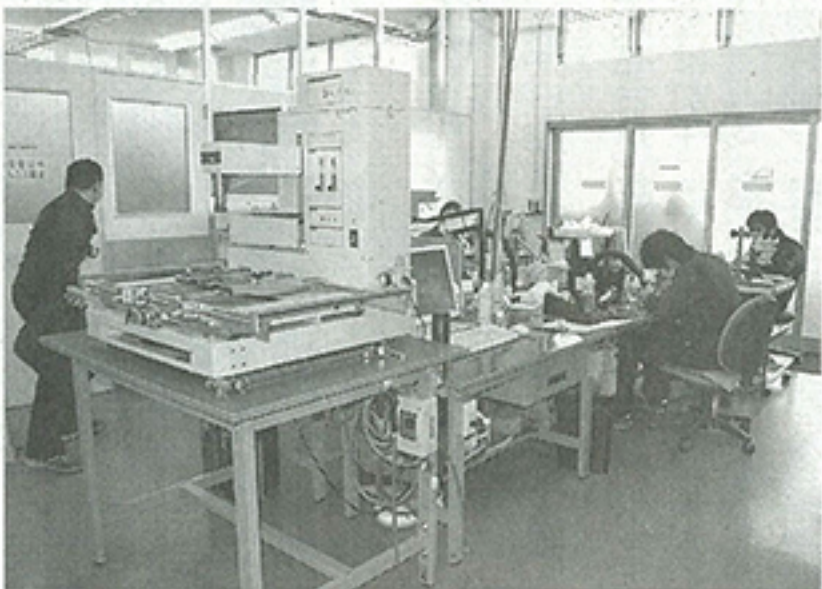


水野伸郎社長

08年のリーマンショックを契機にして、三菱電機以外の顧客開拓を開始。構内業務で培った技術やノウハウを生かして、作業スペースやマンパワーの外部委託業務を開拓してきた。測定器や環境試験機を導入して評価業務グループも設けている。これまでに明電舎やボッシュ・レックスロスとの取引実績がある。

新規顧客開拓に向けて、2年前から異業種交流展示会「メッセナゴヤ」などの展示会・商談会に積極的に出展してきた。商談会で獲得した人脈を通じて、アイホンとの長期契約取引も実現できたという。

同社は、今後も展示商談会への出展を強化して幅広くノウハウをアピールする方針。業容拡大を見すえた設備投資や中途採用を随時行う。水野社長は「18年には請負業務の売上比率を全体の3割に引き上げ、安定した収益源に育成したい」と話している。



同社の工場内で行っているFA関連業務